

NPO 法人教育支援グループ Ed.ベンチャー 教育講演会 2022

児童虐待から 家族・貧困・社会を考える

コ ロ ナ 禍 で 置 か れ た 女 性 の 位 置

2022年 2/19 土

- 受付開始 13:00～
- 教育講演会 13:30～17:30

(講演&パネルディスカッション)

会場 富士見文化会館 1階 101号室

神奈川県大和市中央5-2-29
小田急江ノ島線・相鉄線「大和駅」徒歩5分

参加費 一般：1,000円

学生：500円(高校生以下無料)

オンライン (Zoom) による参加も可能です。希望される方は2/15までに事務局までお問い合わせ下さい。

講師 周燕飛 (しゅう えんぴ)

Profile

国立社会保障・人口問題研究所客員研究員、(独)労働政策研究・研修機構主任研究員などを経て、2021年より日本女子大学人間社会学部教授。大阪大学国際公共政策博士。著書に『母子世帯のワークライフと経済的自立』(JILPT研究双書)、『貧困専業主婦』(新潮社)など。労働経済学、社会保障論専攻。2015年に第38回労働関係図書優秀賞を受賞。



新型コロナウイルスによるパンデミックは、日本社会の弱点を露呈した。医療体制の脆弱化や緊急事態に即応できない政治力などとともに、日本の社会構造が抱えている根深い問題も表面化した。「**貧困**」である。構造的な貧困がすべての世代を襲い、無料の食料配付には、働き盛りの若者を含めて長蛇の列ができた。

そして、貧困とともに浮上したのが、「**女性の生きづらさ**」である。女性の生きづらさと貧困がクロスする空間に、現在様々な問題が生まれている。教育現場で直面する虐待もその一つの形であり、その実相は、解決への糸口がつかめないほど多様化し、深刻化している。

今年の教育講演会は「女性の生きづらさ」に焦点を当て、その背景を探るとともに、教育現場で何を伝えることができるのかを、参加者とともに考えたい。

..... お願い

パネルディスカッションでは、「女性の生きづらさ」に関して、教育現場でできる取り組みを皆さんとともに考えたいと思います。「あなたが考える取り組み」のアイデアをご準備ください。皆さんと共に活発な議論をしていきたいと思ひます。



主催・問い合わせ

NPO法人教育支援グループ Ed.ベンチャー

TEL/FAX : 046-272-8980

E-mail : toiawase@edventure.jp

URL : <http://www.edventure.jp/>